

現地+オンライン開催

データドリブン マーケティング

入門
講座

Excelで完結！データサイエンスの考え方と手法で
『売れる仕組み』をつくる！

データドリブンマーケティングとは

マーケティングとは「売れる仕組みを作ること」と言われます。良いものを作れば売れるという時代は終わり、現在は売れる仕組みが重要視されています。そのため市場や顧客の動向を理解し、それに適応するために、様々なマーケティング理論が打ち出されてきましたが理論を自社にそのまま適応しても売上が上がるとは限りません。なぜなら、各企業はそれぞれおかれている状況が異なる為、大切なのは自社の状況をデータによって客観的に把握し、その状況にあわせて適切なマーケティング施策を行うことです。このように**勘や経験ではなく、データから始める**マーケティングをデータドリブンマーケティングと言います。

この講座では

データドリブンマーケティングというと、最新のデータサイエンステクノロジーやツールの話になることも多いですが、この講座ではそれよりも基本的で重要な「ビジネスのロジック」についての講義とデータ分析の考え方をメインに講義します。講座では自社の売上構造を分解し顧客を理解することから始め、施策の効果測定をデータを用いて行う所まで解説します。

どの企業にもある一般的なPOSデータ(売上データ)やダイレクトメール送信データなどを使って分析の練習を行う講義スタイルの為、**受講後自社のデータを用いて活用することが可能です。**

とき

令和6年9月11日(水)
10:00~17:00

ところ

九州生産性本部セミナー室
(オンラインでの参加も可能です)

※会場が満席の場合、オンラインでの受付となります。
※オンライン参加の場合、1端末1人での参加をお願いします。

お申し込み方法

ホームページ内、WEBフォームよりお申し込みください。
お申し込み後、参加証・請求書をメールにてお送りします。
参加費は、開催前日までにお振込みください。
同業の方のご参加、プログラム転用はご遠慮ください。
キャンセル料についてはホームページをご覧ください。

対象

営業・経営企画・マーケティング部門の
管理者・監督者
データ分析に関心のある方

講師

和から株式会社
最高分析責任者(CAO)

川原 祐哉 氏

九州生産性 データドリブンマーケティング



公益財団法人九州生産性本部

講座内容

▶第1単元：マーケティングとは？ ～マーケティング概論と基礎データ分析～

- ・デジタルマーケティングとデータドリブンマーケティング
- ・マーケティングファネルとその変容
- ・マーケティング施策とその優先順位
- ・売上構造分析とデータ集計
- ・Excelを用いた基礎データ分析(集計・可視化)

【演習①】売上構造分析～Excelで売上データの集計・可視化をしてみよう～

▶第2単元：自社をデータで診断しよう！ ～売上の構造分析と売れる仕組みづくり～

- ・新規顧客と継続顧客が生み出す価値
- ・LTV（顧客生涯価値）の計算
- ・F2転換の重要性
- ・CRM（Customer Relationship Management）について

【演習②】4年後に目標達成するには？～売上予測シミュレーションによる目標設計～

▶第3単元：施策の効果もデータを用いて！ ～効果測定と客観的意思決定～

- ・施策の効果を測る指標
- ・小さな変化が大きな結果を生み出すABテスト
- ・データを用いて効果があったことを示すには
- ・仮説の立て方と実験設計
- ・因果関係を測る統計的因果推論の基礎
- ・データに基づいた施策効果測定

【演習③】申込ボタンのデザインはCVRを向上させる？～ABテスト設計による効果測定～

参加費 <1名につき>

- ・賛助会員企業 28,600円
(本体価格26,000円 消費税2,600円)
- ・未会員企業 40,700円
(本体価格37,000円 消費税3,700円)

会場のご案内



公益財団法人九州生産性本部 担当：田村(322)
〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館6階
TEL：092-771-6481 FAX：092-771-6490
<https://qpc.or.jp/>

講師紹介



和から株式会社
最高分析責任者(CAO)

川原祐哉氏

■ 略歴・経歴

大学卒業後教育業界に従事しデータを用いた教育指導、経営判断に関わる。

自社のデータ分析・データ管理を行いつつ、実務で使える統計を社会人に教える講座を実施。ビジネスマンの統計リテラシーの向上を目指し行う授業は、統計初心者にもわかりやすいと好評。またRやpythonを用いた統計解析の個別指導も行なっている。

広島県進学塾での講師の経験を活かし、数字の扱い方を含めたわかりやすい講義で人気があり、週刊ダイヤモンドなどの執筆記事も人気である。

■ 実績

- ・東京理科大学オープンカレッジ 講師
- ・年間約30社にて法人向け研修を実施
- ・総務省統計局データ利活用センター 担当講師

当本部事業の案内は会員企業・労組のほか、一般の企業・労組にもお送りしております。今後、このような経営・教育等の講座内容が一切不要な場合は、左記に記載の担当者または当本部お客様相談窓口までご連絡ください。